

第**34**期

報 告 書

自 平成20年4月1日



至 平成21年3月31日

株式会社 MAGねっとホールディングス

当社グループは、企業価値・株主
価値の向上を目指しつづけます。

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| 株 主 の 皆 様 へ | 1 |
| 営 業 の 概 況 | 2 |
| 連 結 貸 借 対 照 表 | 7 |
| 連 結 損 益 計 算 書 | 8 |
| 連 結 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書 | 9 |
| 連 結 キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| 連 結 注 記 表 | 12 |
| 貸 借 対 照 表 | 18 |
| 損 益 計 算 書 | 19 |
| 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書 | 20 |
| 個 別 注 記 表 | 21 |
| 会 社 の 概 況 | 26 |
| 主 な プ レ ス リ リ ー ス | 28 |
| 会 社 の 沿 革 | 30 |

●ごあいさつ●

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
ここに当社第34期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の事業概況をご報告申し上げます。

当社グループの変貌をご期待いただくとともに、従来と変わらないご支援、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成21年6月

株式会社 MAGねっとホールディングス
代表取締役社長 大 島 嘉 仁

●営業の概況●

●企業集団の現況に関する事項

① 当社の業績

持株会社であります当社の主な収入源泉は、子会社からの配当金収入と関係会社受入手数料となります。

当期の業績は、売上高3,485百万円（前期比40.1%減）、営業利益751百万円（前期比85.2%減）、経常利益622百万円（前期比86.5%減）、当期純損失12,020百万円となりました。

持株会社であります当社の業績だけでは当社グループの損益状況、財務状況を把握していただくことは困難を極めますので、以下、当社グループの業績についてご説明申し上げます。

② 当社グループの業績

当期における我が国の経済は円高・株安・原材料高に直面し、景気の停滞色が強まりました。国のサブプライム問題は住宅部門の悪化や金融市場の混乱をもたらし、实体经济に深刻な影響を及ぼしました。海外でも、米欧をはじめとした世界経済の景気減速が見られました。

このような状況の下、当社グループにおいても、不動産市況の急激な悪化の影響や、金融関連事業を行う連結子会社において貸倒引当金繰入額24億5000万円を販売費及び一般管理費に計上したことなどにより、各事業分野とも前期の業績を大幅に下回る結果となりました。

また、当社の親会社であった㈱SFCGが、金融市場・不動産市況の悪化により、自力での資金調達・債務の返済が困難な状況となり、平成21年2月23日付で民事再生手続開始の申立てを行い、同4月21日、破産手続開始の決定を受けました。当社は、当社連結子会社であったマルマン㈱および㈱カーチスホールディングスの株式を同社の債務の担保として差入れておりましたが、当該株式に対する担保権が実行されたことに伴い、当連結会計年度末にこれら2社の当社保有分連結上の簿価の40億8300万円を特別損失として計上いたしました。

さらに、訴訟中の案件に関して、保守的観点から現時点で被る可能性のある損失87億3600万円を特別損失として計上することとしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は422億4800万円（前期比13.4%減）、営業利益は13億8200万円（同86.4%減）、経常利益は6億6500万円（同93.0%減）、当期純損失は153億9000万円（前期は62億6000万円の当期純利益）となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

[不動産関連事業]

㈱MAGねっとの賃貸保証事業は、積極的な営業活動により稼働客数の伸長に注力した結果、売上が増加し、順調に推移しましたが、不動産鑑定事業の売上が大幅に減少いたしました。なお、当事業における中核会社の1つでありました㈱イーマックス（現㈱SOA）は第2四半期において、当社の親会社であった㈱SFCGに譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

この結果、売上高は69億30百万円（前期比65.6%減）、営業利益は5億32百万円（同84.5%減）となりました。

[金融・投資関連事業]

㈱ジャスティス債権回収においては、新規に買取を行った債権の回収を継続するとともに、世界的な金融危機を背景に、外部債権買取の拡大に取り組み、㈱Jファクターも大口ファクタリング、クーポン事業に傾注することで、期前半は概ね堅調に推移しました。しかし、経済環境の悪化による売上の一時的減少に加え、貸倒引当金繰入額の増加により、全体では収益が悪化いたしました。

この結果、売上高は66億25百万円（前期比34.8%減）、営業利益は20億64百万円（同70.8%減）となりました。

[パソコン関連製品販売事業]

㈱T・ZONEストラテジィのDIY事業部は、T・ZONE PC DIY SHOP（秋葉原）において、トータルサービスを考えたワンストップ型ショッピングを提供できる店舗として、これまで築き上げてきた店舗販売方針を継続し、収益の確保に努めてまいりましたが、景気低迷による消費マインドの低下などの影響を受け、売上高は横ばいとなり、利益面も圧迫されました。

この結果、売上高は47億58百万円（前期比4.7%増）、営業利益は25百万円（同65.9%減）となりました。

[システム開発関連事業]

㈱T・ZONEストラテジィのストラテジィ事業部は、パソコンやソフトウェアの問題解決をはじめとする「エンジェル・サポートサービス」やソリューション・ビジネスに加え、グループ外のソフトウェア開発受注による外部収益の獲得を推進してまいりました。

この結果、売上高は20億11百万円（前期比290.4%増）、営業利益は3億47百万円（同18.8%減）となりました。

[スポーツ用品等製造販売事業]

マルマン㈱のゴルフ事業においては、フェアウェイウッドシリーズ「シヤトル」等の新商品を投入し、販売促進活動に注力してまいりました。しかしながら、個人消費の落ち込みおよび在庫調整の影響を受け、また、急激な円高により海外売上も減少いたしました。

この結果、売上高は65億77百万円（前期比39.4%減）、営業損失は1億47百万円となりました。

なお、マルマン㈱につきましては、当該株式に対して担保権が行使されたことに伴い、期末に連結子会社から持分法適用関連会社に変更しております。

[自動車関連事業]

㈱カーチスホールディングスの自動車関連事業は、世界的な自動車の買い控えによる販売低迷が続く中で、店舗統廃合による地代家賃の削減や広告宣伝の効率化を図る等、コスト削減を行ってまいりましたものの、減収による減益を挽回するまでには至りませんでした。

この結果、売上高は136億67百万円、営業損失は2億74百万円となりました。

なお、㈱カーチスホールディングスにつきましては、当該株式に対して担保権が行使されたことに伴い、期末に連結範囲から除外しております。

[その他事業]

第2四半期より連結子会社となった㈱バックオフィスサービスが行う集金代行事業は順調に推移しましたが、前年まで活発であったコールセンター事業や情報提供サービス事業、催事等の請負事業の売上が総じて減少しました。

この結果、売上高は16億78百万円（前期比34.5%減）、営業利益は1億69百万円（同57.4%減）となりました。

(セグメント別売上高)

| | |
|---------------|------------------|
| 不動産関連事業 | 6,930百万円 |
| 金融・投資関連事業 | 6,625百万円 |
| パソコン関連製品販売事業 | 4,758百万円 |
| システム開発関連事業 | 2,011百万円 |
| スポーツ用品等製造販売事業 | 6,577百万円 |
| 自動車関連事業 | 13,667百万円 |
| その他事業 | 1,678百万円 |
| 合 計 | <u>42,248百万円</u> |

●設備投資の状況

当期において実施しました企業集団の設備投資の総額は4億20百万円で、その主なものは子会社営業所の設備工事費用および本社営業所の事務用機器であります。

●資金調達状況

当社グループは、新規の資金調達を借入金および社債発行で総額421億円実施しました。

●他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

平成20年7月30日の株式交換により、当社の大株主である(株)ケン・エンタープライズ（現Q and Company(株)）の100%子会社である(株)バックオフィスサービスを完全子会社化いたしました。

平成20年8月26日に、(株)イーマックス（現(株)SOA）は、当社が所有していた全株式を当社の親会社であった(株)SFCGに譲渡したため、子会社ではなくなりました。

平成20年11月1日付で、(株)カーチスホールディングスは、当社が(株)ガルガンチュア・アセット・マネジメントと合併したことに伴い子会社となりましたが、平成21年2月20日に、当社保有株式の一部に対して担保権が行使されたことにより、子会社ではなくなりました。

平成21年2月20日に、マルマン(株)は、当社保有株式の一部に対して担保権が行使されたことにより、連結子会社から持分法適用関連会社に変更いたしました。

●対処すべき課題

当社グループの目的は、中長期的な経営戦略に基づき、グループ各社の経営の独立性を保ちながら、グループ全体の経営戦略策定を持株会社「株式会社MAGねっとホールディングス」が司り、各子会社は、その経営戦略に沿った迅速な意思決定による機動的な業務執行を行い、グループとしての更なる規模の拡大と、収益の増加による企業価値の向上を図ることにあります。

この目的を達成する上で、当社は法務・財務等の管理部門およびグループ各社が携わる事業経営において、豊富な知識・経験を有する人材の確保が急務であると考え、積極的な人材採用を行い、現在プロフェッショナル集団となっております。引き続き、新卒・中途採用社員の募集と、入社後の研修体制の整備を強化し、良質な人材の確保に努めてまいります。

また、引き続き有限である経営資源を有望な事業へ集中することで、経営資源利用の効率化を図り、もって収益力の最大化を進めてまいります。

●企業集団の財産及び損益の状況の推移

| 区 分 \ 期 別 | 第 31 期 (平成18年3月期) | 第 32 期 (平成19年3月期) | 第 33 期 (平成20年3月期) | 第 34 期 (平成21年3月期) |
|---------------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 売 上 高 (百万円) | 35,070 | 41,398 | 48,792 | 42,248 |
| 経 常 利 益 (百万円) | 5,158 | 6,965 | 9,517 | 665 |
| 当 期 純 利 益 又 は 当期純損失(△) (百万円) | 6,779 | 5,758 | 6,206 | △15,309 |
| 1 株 当 た り 当 期 純 利 益 又は当期純損失(△) (円) | 204.66 | 185.51 | 247.48 | △587.94 |
| 総 資 産 (百万円) | 90,516 | 131,411 | 70,468 | 33,908 |
| 純 資 産 (百万円) | 30,347 | 46,910 | 21,024 | 7,938 |

- (注) 1. 1株当たり当期純利益又は当期純損失は、期中平均株式数により算出しております。
2. 第32期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日企業会計基準第5号)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

●重要な親会社および子会社の状況

① 親会社の状況

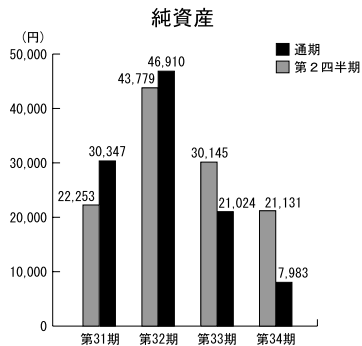
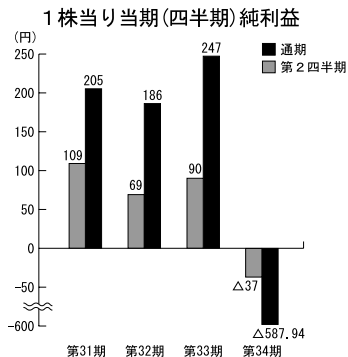
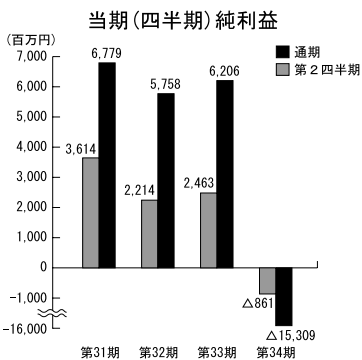
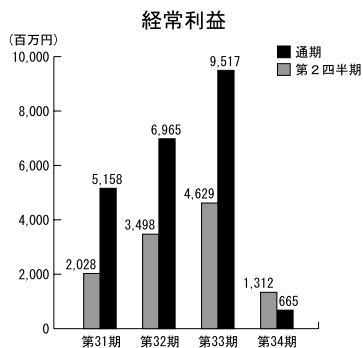
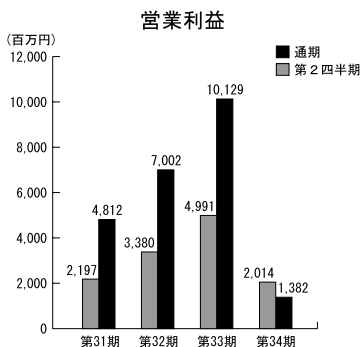
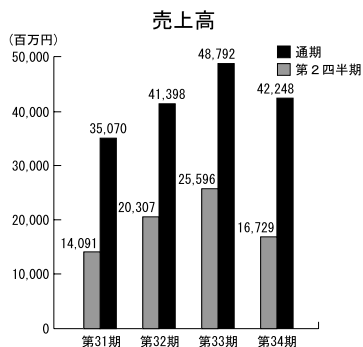
| 会 社 名 | 資 本 金 | 議 決 権 比 率 | 主 要 な 事 業 内 容 |
|-----------------|--------|-----------|---------------|
| QandCompany株式会社 | 100百万円 | 78.24% | 子会社管理業・不動産賃貸業 |

② 重要な子会社の状況

| 会 社 名 | 資 本 金 | 議 決 権 比 率 | 主 要 な 事 業 内 容 |
|------------------|----------|-----------|--|
| 株式会社MAGねっと | 400百万円 | 100.0% | 不動産の賃貸契約に対する保証業務 |
| 株式会社ジャスティス債権回収 | 1,615百万円 | 100.0% | 債権回収業務に関する特別措置法に基づく債権管理回収業 |
| 株式会社Jファクター | 1,070百万円 | 100.0% | 売掛金ファクタリング |
| 株式会社T・ZONEストラテジィ | 437百万円 | 100.0% | 組み立て用パソコンパーツの販売、ソフトウェアの受託開発およびコンピュータ、ソフトウェアの販売 |

- (注) 株式会社MAGねっとは、平成21年3月10日付で当社の新設分割により設立された会社であります。

●業績推移(連結)●



連結貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-----------------|---------------|-----------------|---------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 28,445 | 流動負債 | 15,143 |
| 現金及び預金 | 2,193 | 支払手形及び買掛金 | 522 |
| 商業手形 | 553 | 短期借入金 | 1,637 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,006 | リース債務 | 4 |
| 営業貸付金 | 11,506 | 未払金 | 1,057 |
| 立替金 | 3,075 | 未払法人税等 | 315 |
| 買取債権 | 8,528 | 債務保証損失引当金 | 6,495 |
| 商品及び製品 | 185 | 訴訟損失引当金 | 2,436 |
| 仕掛品 | 17 | その他 | 2,673 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3 | 固定負債 | 10,827 |
| 繰延税金資産 | 575 | 社債 | 10,250 |
| その他 | 1,683 | 長期借入金 | 447 |
| 貸倒引当金 | △2,882 | リース債務 | 9 |
| 固定資産 | 5,463 | 繰延税金負債 | 31 |
| 有形固定資産 | 346 | その他 | 89 |
| 建物及び構築物 | 140 | 負債合計 | 25,970 |
| 土地 | 0 | 純資産の部 | |
| リース資産 | 13 | 株主資本 | 6,593 |
| その他 | 192 | 資本金 | 7,609 |
| 無形固定資産 | 839 | 利益剰余金 | △1,015 |
| のれん | 230 | 自己株式 | △0 |
| 商標権 | 45 | 評価・換算差額等 | △39 |
| ソフトウェア | 561 | その他有価証券評価差額金 | △7 |
| その他 | 2 | 繰延ヘッジ損益 | △3 |
| 投資その他の資産 | 4,276 | 為替換算調整勘定 | △29 |
| 投資有価証券 | 1,598 | 少数株主持分 | 1,384 |
| 破産更生債権等 | 6,455 | 純資産合計 | 7,938 |
| 預け金 | 31 | 負債・純資産合計 | 33,908 |
| 繰延税金資産 | 6 | | |
| その他 | 713 | | |
| 貸倒引当金 | △4,528 | | |
| 資産合計 | 33,908 | | |

連結損益計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成21年3月31日)

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|---------------|-------|--------|
| 売上高 | | 42,248 |
| 売上原価 | | 26,154 |
| 売上総利益 | | 16,094 |
| 販売費及び一般管理費 | | 14,711 |
| 営業利益 | | 1,382 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 201 | |
| 受取配当金 | 7 | |
| 受取手数料 | 87 | |
| 匿名組合投資利益 | 71 | |
| 雑収 | 194 | 562 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 582 | |
| 支持分法による投資損失 | 228 | |
| 為替差損 | 127 | |
| 支払手数料 | 115 | |
| 雑損 | 224 | 1,279 |
| 特別利益 | | 665 |
| 貸倒引当金戻入額 | 65 | |
| 関係会社株式売却益 | 88 | |
| 関係会社株式処分益 | 329 | |
| 匿名組合投資利益 | 54 | |
| 事業譲渡益 | 1,600 | |
| 債務保証損失引当金戻入額 | 285 | |
| その他 | 169 | 2,592 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 105 | |
| 投資有価証券売却損 | 5 | |
| 投資有価証券評価損 | 670 | |
| 関係会社株式売却損 | 1,443 | |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 6,299 | |
| 貸倒引当金繰入額 | 4,603 | |
| 訴訟損失引当金繰入額 | 2,436 | |
| その他 | 152 | 15,717 |
| 税金等調整前当期純損失 | | 12,459 |
| 法人税、住民税及び事業税等 | 1,125 | |
| 過法人税等 | 1,373 | |
| 過法人税等調整額 | 781 | 3,280 |
| 少数株主損失 | | 430 |
| 当期純損失 | | 15,309 |

連結株主資本等変動計算書

（自 平成20年 4月 1日）
（至 平成21年 3月 31日）

（単位：百万円）

| | 株 主 資 本 | | | | |
|---------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 資 本 金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自 己 株 式 | 株主資本合計 |
| 平成20年 3月 31日 残高 | 6,109 | 11,563 | 20,926 | △19,687 | 18,911 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | |
| 合併による増加 | 1,500 | 2,145 | △9 | | 3,636 |
| 当期純損失 | | | △15,309 | | △15,309 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,410 | △1,410 |
| 自己株式の処分 | | △13,709 | △5,922 | 19,687 | 55 |
| 自己株式の消却 | | | △1,409 | 1,409 | — |
| 連結範囲の変動 | | | △290 | | △290 |
| 子会社過年度修正額 | | | 1,000 | | 1,000 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額） | | | | | |
| 連結会計年度中の変動額合計 | 1,500 | △11,563 | △21,942 | 19,687 | △12,318 |
| 平成21年 3月 31日 残高 | 7,609 | — | △1,015 | △0 | 6,593 |

| | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|------------------|-------------|--------------|----------------|--------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成20年 3月 31日 残高 | △111 | △34 | △85 | △231 | 2,343 | 21,024 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | |
| 合併による増加 | | | | | | 3,636 |
| 当期純損失 | | | | | | △15,309 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1,410 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 55 |
| 自己株式の消却 | | | | | | — |
| 連結範囲の変動 | | | | | | △290 |
| 子会社過年度修正額 | | | | | | 1,000 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額） | 104 | 31 | 56 | 191 | △959 | △767 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | 104 | 31 | 56 | 191 | △959 | △13,085 |
| 平成21年 3月 31日 残高 | △7 | △3 | △29 | △39 | 1,384 | 7,938 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日) (至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日) (至 平成21年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,573 | 9,371 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △20,639 | 12,095 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 15,661 | △25,099 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | △ 46 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △ 3,404 | △ 3,679 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,263 | 5,859 |
| 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 13 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 5,859 | 2,193 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-----------------|---------------|------------------|---------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 3,462 | 流動負債 | 12,012 |
| 現金及び預金 | 13 | 短期借入金 | 4,366 |
| 売掛金 | 34 | 未払金 | 17 |
| 関係会社短期貸付金 | 2,251 | 未払費用 | 63 |
| 未収入金 | 1,249 | 未払法人税等 | 19 |
| 繰延税金資産 | 1 | 債務保証損失引当金 | 6,354 |
| その他 | 12 | 訴訟損失引当金 | 1,184 |
| 貸倒引当金 | △100 | その他 | 5 |
| 固定資産 | 11,538 | 負債合計 | 12,012 |
| 有形固定資産 | 1 | 純 資 産 の 部 | |
| 工具、器具及び備品 | 1 | 株主資本 | 2,995 |
| 無形固定資産 | 60 | 資本金 | 7,609 |
| 商標権 | 45 | 利益剰余金 | △4,613 |
| ソフトウェア | 13 | その他利益剰余金 | △4,613 |
| 電話加入権 | 1 | 繰越利益剰余金 | △4,613 |
| 投資その他の資産 | 11,476 | 自己株式 | △0 |
| 投資有価証券 | 75 | 評価・換算差額等 | △7 |
| 関係会社株式 | 11,339 | その他有価証券評価差額金 | △7 |
| 破産更生債権等 | 4,415 | 純資産合計 | 2,988 |
| 繰延税金資産 | 4 | 負債・純資産合計 | 15,001 |
| その他 | 56 | | |
| 貸倒引当金 | △4,415 | | |
| 資産合計 | 15,001 | | |

損 益 計 算 書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成21年3月31日)

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|-------------------------|-------|--------|
| 売 上 高 | | 3,485 |
| 売 上 原 価 | | 100 |
| 売 上 総 利 益 | | 3,384 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 2,633 |
| 営 業 利 益 | | 751 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 | 274 | |
| 受 取 手 数 料 | 45 | |
| 雑 収 入 | 96 | 417 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 343 | |
| 支 払 手 数 料 | 71 | |
| 雑 損 失 | 131 | 545 |
| 経 常 利 益 | | 622 |
| 特 別 利 益 | | |
| 抱 合 せ 株 式 消 滅 差 益 | 894 | |
| 関 係 会 社 株 式 売 却 益 | 548 | |
| 関 係 会 社 株 式 処 分 益 | 355 | |
| そ の 他 | 137 | 1,935 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 処 分 損 | 0 | |
| 関 係 会 社 株 式 売 却 損 | 1,586 | |
| 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 | 4,415 | |
| 債 務 保 証 損 失 引 当 金 繰 入 額 | 6,299 | |
| 訴 訟 損 失 引 当 金 繰 入 額 | 1,184 | 13,487 |
| 税 引 前 当 期 純 損 失 | | 10,928 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | △794 | |
| 過 年 度 法 人 税 等 | 1,373 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 511 | 1,091 |
| 当 期 純 損 失 | | 12,020 |

株主資本等変動計算書

(自 平成20年4月1日)
(至 平成21年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株 主 資 本 | | | | | | |
|-----------------------------|---------|-----------------|---------------|----------------------------------|---------------|---------|-------------|
| | 資 本 金 | 資 本 剰 余 金 | | 利 益 剰 余 金 | | 自 己 株 式 | 株 主 資 本 合 計 |
| | | そ の 他 資 本 剰 余 金 | 資 本 剰 余 金 合 計 | そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金 | 利 益 剰 余 金 合 計 | | |
| 平成20年3月31日残高 | 6,109 | 11,563 | 11,563 | 14,748 | 14,748 | △19,687 | 12,733 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | |
| 合併による増加 | 1,500 | 2,145 | 2,145 | △9 | △9 | | 3,636 |
| 当期純損失 | | | | △12,020 | △12,020 | | △12,020 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1,410 | △1,410 |
| 自己株式の処分 | | △13,709 | △13,709 | △5,922 | △5,922 | 19,687 | 55 |
| 自己株式の消却 | | | | △1,409 | △1,409 | 1,409 | — |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 | 1,500 | △11,563 | △11,563 | △19,361 | △19,361 | 19,687 | △9,737 |
| 平成21年3月31日残高 | 7,609 | — | — | △4,613 | △4,613 | △0 | 2,995 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|-----------------------------|------------------|----------------|---------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成20年3月31日残高 | — | — | 12,733 |
| 事業年度中の変動額 | | | |
| 合併による増加 | | | 3,636 |
| 当期純損失 | | | △12,020 |
| 自己株式の取得 | | | △1,410 |
| 自己株式の処分 | | | 55 |
| 自己株式の消却 | | | — |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | △7 | △7 | △7 |
| 事業年度中の変動額合計 | △7 | △7 | △9,745 |
| 平成21年3月31日残高 | △7 | △7 | 2,988 |

●会社の概況●

- 商号 株式会社MAGねっとホールディングス
- 設立 昭和50年8月26日
- 資本金 7,609,089,454円

●役員● (平成21年6月24日現在)

| | |
|---------|------|
| 代表取締役社長 | 大島嘉仁 |
| 取締役業務部長 | 中嶋敏貴 |
| 取締役経理部長 | 吉田智大 |
| 取締役 | 小森祐作 |
| 取締役 | 生山敬大 |
| 常勤監査役 | 鈴木靖夫 |
| 監査役 | 梅田泰宏 |
| 監査役 | 江橋修一 |

●従業員の状況●

企業集団の従業員の状況

| 従業員数 | 前連結会計年度末比増減 |
|------|-------------|
| 395名 | 173名減 |

●会社の株式に関する状況●

イ. 発行可能株式総数 100,000,000株

ロ. 発行済株式の総数 19,455,339株

(注) 当事業年度中に会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却したことにより、前事業年度末に比べて13,682,483株減少しております。

ハ. 当事業年度末の株主数 4,261名

ニ. 大株主

| 株 主 名 | 持 株 数 | 出 資 比 率 |
|-------------------------------------|----------------------|--------------------|
| Q a n d C o m p a n y 株 式 会 社 | 15,199 ^{千株} | 78.12 [%] |
| 株 式 会 社 ボ ス ア ン ド ア イ | 231 | 1.18 |
| 株 式 会 社 I O M A R E A L E S T A T E | 204 | 1.05 |
| 日 本 証 券 金 融 株 式 会 社 | 138 | 0.70 |
| 山 本 清 治 | 116 | 0.59 |
| 加 藤 義 和 | 72 | 0.37 |
| 山 本 百 々 代 | 71 | 0.36 |
| 株 式 会 社 ミ ロ ク 情 報 サ ー ビ ス | 56 | 0.29 |
| 樋 口 和 人 | 54 | 0.27 |
| 棚 沢 青 路 | 50 | 0.26 |

●自己株式の取得、処分等および保有の状況

① 取得株式

普通株式 13,682,810株

取得価額の総額 1,410,257,190円

② 処分株式

普通株式 10,230,231株

処分価額の総額 19,687,329,130円

③ 消却株式

普通株式 13,682,483株

消却価額の総額 1,409,979,873円

④ 失効手続をした株式

当期における失効手続きはありません。

⑤ 決算期における保有株式

普通株式 157株

●事業所●

本 社 東京都港区南青山二丁目2番8号

●主なプレスリリース●

《詳しくは当社ホームページ <http://www.magnet-hd.co.jp/>でご覧いただけます。》

- 平成20年7月 **簡易株式交換による(株)バックオフィスサービスの完全子会社に関するお知らせ**
平成20年7月30日を期日として、当社の大株主である(株)ケン・エンタープライズの子会社(株)バックオフィスサービスを簡易株式交換により、完全子会社化することを決議いたしました。
- 平成20年8月 **当社の連結子会社の異動に関するお知らせ**
当社の連結子会社である(株)イーマックスを、当社の親会社である(株)SFCGへ譲渡することを決議いたしました。
- 平成20年8月 **当社の持分法適用関連会社の異動および特別損失の発生に関するお知らせ**
当社の持分法適用会社である(株)塩見ホールディングスの保有株式全株を当社の親会社である(株)SFCGへ譲渡することを決議いたしました。この異動に伴い、特別損失が発生いたします。
- 平成20年9月 **(株)ガルガンチュア・アセット・マネジメントとの合併及び子会社の移動に関するお知らせ**
平成20年11月1日を期日として、(株)ガルガンチュア・アセット・マネジメントと合併することを決議しました。この合併により、(株)カーチス及び(株)エージェントが当社の子会社となります。
- 平成20年10月 **主要株主である筆頭株主及び「その他の関係会社」の異動に関するお知らせ**
平成20年11月1日を期日として、当社の筆頭株主が(株)ケン・エンタープライズになります。
- 平成20年12月 **自己株式に係る事項の決定に関するお知らせ**
平成20年12月25日から平成21年2月27日の間に14,912,020株を上限として自己株式を取得することを決議いたしました。
- 平成20年12月 **自己株式の公開買付に関するお知らせ**
自己株式取得の方法として、平成20年12月25日から平成21年2月27日の間に14,912,020株を上限として当社株式の公開買付を行うことを決議いたしました。
- 平成21年2月 **会社分割による持株会社体制への移行及び商号の変更に関するお知らせ**
平成21年3月10日を期して、会社分割を実施し、当社の不動産賃貸保証事業を新設会社に承継し、当社の商号を(株)MAGねっとホールディングスへ変更することを決議いたしました。
- 平成21年2月 **親会社の民事再生手続開始の申し立てに関するお知らせ**
当社の親会社である(株)SFCGは、平成21年3月23日の取締役会において民事再生手続開始の申し立てを行うことを決議いたしました。

- 平成21年2月 **親会社の異動に関するお知らせ**
平成21年2月23日付で、㈱SFCG及び㈱KEホールディングスが当社の親会社でなくなりました。
- 平成21年2月 **当社の連結子会社の異動に関するお知らせ**
平成21年2月25日付で、当社が保有する㈱カーチスホールディングス及びマルマン㈱株式の一部が日本振興銀行㈱へ異動したことを確認いたしました。
- 平成21年3月 **自己株式の公開買付け結果及び取得終了に関するお知らせ**
平成20年12月25日から実施しておりました、自己株式の公開買付けが平成21年3月17日をもって終了しました。
- 平成21年3月 **自己株式の消却に関するお知らせ**
平成21年3月31日付で、公開買付けで取得した13,682,483株を消却することを決議いたしました。
- 平成21年3月 **訴訟の提起に関するお知らせ**
平成21年3月6日付（訴状到達日 平成21年3月18日）で、当社及び当社の子会社である㈱Jファクターと㈱ジャスティス債権回収は、日本振興銀行㈱から訴訟を受けました。
- 平成21年5月 **訴訟の提起に関するお知らせ**
平成21年4月28日付（訴状到達日 平成21年5月1日）で、当社は破産者㈱SFCG破産管財人より訴訟を受けました。
- 平成21年5月 **業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ**
平成20年5月に開示いたしました、平成21年3月期の連結当期純利益5,000百万円を連結当期純損失15,309百万円に下方修正いたしました。
- 平成21年5月 **当社に対する仮差押命令の申立及び決定に関するお知らせ**
平成21年5月20日付で東京地方裁判所から仮差押命令の決定を受けました。
- 平成21年6月 **「訴訟の提起に関するお知らせ」の経過について**
平成21年5月1日付に「訴訟の提起に関するお知らせ」でお知らせしました、破産者㈱SFCG破産管財人からの訴訟について今後の見通しをお知らせいたします。

●会社の沿革●

| | |
|----------|--|
| 昭和50年 8月 | 東京都新宿区に㈱亜土電子工業を設立 |
| 昭和52年 4月 | 東京都千代田区外神田三丁目に本社を移転 |
| 昭和62年 1月 | 店頭市場（現ジャスダック市場）に登録 |
| 昭和62年 5月 | 初のT・ZONE.を東京 秋葉原に開店 |
| 平成10年12月 | 第三者割当増資を実施し、資本金を10,294百万円に |
| 平成11年 8月 | ㈱CSK・エレクトロニクスに社名変更 |
| 平成11年10月 | T・ZONE.PC DIY SHOPを開店 |
| 平成13年 2月 | 第三者割当増資を実施し、資本金を19,331百万円に |
| 平成14年 3月 | ヴィーナス・ファンド投資事業組合に経営権移行 |
| 平成14年 6月 | ㈱T・ZONE.に社名変更 |
| 平成14年 8月 | 資本を減少し、新資本金を1,933百万円に |
| 平成15年 4月 | ㈱ストラテジィ及び日本アプレイザー㈱の全株式を取得し子会社化 |
| 平成15年 5月 | 第三者割当増資を実施し、資本金を1,933百万円に |
| 平成15年 8月 | 会社分割し完全持株会社に移行するとともに新商号を㈱T・ZONEホールディングスに |
| 平成16年 2月 | 株式交換によりマルマン㈱を完全子会社化 |
| 平成16年 2月 | 本社を東京都千代田区から東京都中央区に移転 |
| 平成16年 3月 | ㈱ジャスティス債権回収の全株式を取得し子会社化 |
| 平成16年 3月 | 転換社債の新株予約権行使により資本金は2,476百万円に |
| 平成16年 5月 | 株式交換により㈱イーマックスの完全子会社化 |
| 平成16年 8月 | 株式交換により㈱マイダスキャピタルの完全子会社化 |
| 平成16年10月 | 株主割当増資により資本金は5,906百万円に |
| 平成16年12月 | 転換社債の新株予約権行使により資本金は61億9百万円に |
| 平成17年 6月 | 佐藤食品工業㈱を持分法適用関連会社化 |
| 平成17年 7月 | 理研ビタミン㈱を持分法適用関連会社化 |
| 平成17年 7月 | 子会社のマルマン㈱が大阪証券取引所へラクレス市場に上場 |
| 平成17年 9月 | 日本管財㈱を持分法適用関連会社化 |
| 平成18年 2月 | ミヤコ㈱を持分法適用関連会社化 |
| 平成18年10月 | T・ZONE証券㈱営業開始 |
| 平成18年10月 | ㈱ジャック・アンド・ベティー・トレーディングを子会社化 |
| 平成18年11月 | ㈱プロパティーマネージメントを子会社化 |
| 平成19年 1月 | ㈱大田花きを持分法適用関連会社化 |
| 平成19年 3月 | ㈱塩見ホールディングスを持分法適用関連会社化 |
| 平成19年 8月 | 佐藤食品工業㈱を子会社化 |
| 平成19年12月 | ㈱塩見ホールディングスの株式を直接保有 |
| 平成19年12月 | ㈱TZCSを㈱SFCGへ譲渡 |
| 平成19年12月 | 佐藤食品工業㈱を㈱TZCIへ譲渡 |

| | |
|----------|--|
| 平成20年8月 | 商号を(株)MAGねっとに変更 |
| 平成20年8月 | (株)イーマックスを(株)SFCGへ譲渡 |
| 平成20年8月 | (株)塩見ホールディングスを(株)SFCGへ譲渡 |
| 平成20年11月 | (株)ガルガンチュア・アセット・マネジメントを吸収合併し、(株)カーチスの子会社化 資本金を7,609百万円に |
| 平成21年3月 | 商号を(株)MAGねっとホールディングスに変更 |

株 主 メ モ

| | |
|------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 配当金受領株主確定日 | 3月31日 中間配当を行う場合の受領株主確定日は9月30日 です。 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同 連 絡 先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 同 取 次 所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 |
| 上場証券取引所 | ジャスダック証券取引所 |
| 公告掲載方法 | 電子公告にて当社ホームページに掲載 (http://www.magmet-hd.co.jp) |

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 MAGねっとホールディングス

 JASDAQ

コード番号 8073